

令和2年4月6日

宮城県教育委員会  
教育長 伊東 昭代 様

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、学校における  
休業延長及びオンライン授業等導入に関する

## 緊 急 要 請 書

みやぎ県民の声 会長 坂下 賢

# 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、学校の休業延長及び

## オンライン授業等導入に関する緊急要請書

新型コロナウイルス感染症が世界各国で猛威を奮っています。

宮城県内においては、4月5日現在で23人の感染が確認されております。4月3日には、感染拡大に伴い、村井知事と郡仙台市長は緊急の合同記者会見を開き、不要不急の外出を当面控えるよう県民に要請し、各種対策の必要性を訴えました。

県教育委員会は、4月3日、休業等の措置を取っていた小中高校や特別支援学校について、4月8日前後に授業を再開するとの見通しを発表しています。感染者が確認された仙台市、富谷市、気仙沼市、七ヶ浜町の4市町では、生徒の安全を考え、休業措置を延長する方針です。県内の小中学校計382校の多くは、8日を中心に始業式を実施する方針を示しています。県立高校71校は、8日に授業を始め、県立特別支援学校19校も7日または8日の両日に再開する方針です。

県内での感染拡大が進む中、知事や仙台市長が異例の共同記者会見を行う等、今後、更なる感染爆発が想定される危機的状況において、県民、保護者、児童生徒、高校生から「命と健康を守ることを最優先にしてほしい」という切実な声が寄せられている現状を踏まえ、早急な対策を講じていただきますよう、以下要請いたします。

### 要請項目

- 1、感染拡大防止及び児童生徒の命を守るため、県内の学校休業措置を延長すること。
- 2、休業延長にあたり、学習の遅れを生じさせないように、学びの機会の確保策として、ICTを活用した、家庭におけるオンライン授業等の導入を図り学習環境を整えること。
- 3、学校休業に伴う家庭内暴力や虐待の増加防止に向け、電話相談や児童保護等の態勢整備を含めた対策を講じること。
- 4、児童生徒の感染予防のため、「3つの密」を避ける予防策等について各市町村と連携し、徹底した指導を行うこと。